

国立市統合型・公開型GIS整備事業 業務委託プロポーザル審査基準表

(1) 1次審査 (書類選考)

評価項目 (評価視点および基準)		配点	得点
1. 業務体制			
導入実績・業務体制	別紙3記載項目について評価	15	
2. 本市が要求する機能			
機能要件	別紙4記載項目について評価	15	
3. 企画提案書			
3.1業務内容に対する提案			
目的・スケジュール	業務の目的を理解しているか 業務を確実に遂行できるスケジュールとなっているか	5	
必須整備項目	・別紙1の委託内容について、データ移行および整備が適切になされたことを確認する手法および体制が確立されているか ・個別業務特化型GISからのデータ移行において、想定されるリスクおよびその対応策がとられているか	10	
統合型GISの利用促進について	職員の利用促進に向けた有効策が提案されているか	5	
運用保守について	市民からの問合せ対応、職員へのサポート等、適切な体制が構築されているか	5	
サービスの普及・定着	本システムを市民へ普及・定着させるための効果的な提案がなされているか	5	
公開型GISによる市民サービス向上	システム導入による市民サービス向上について、有効な提案かつ具体的な効果が示されているか	10	
現地調査等、外部からのデータ転送について	固定資産評価業務に限定せず、現地調査等、外部からデータ転送等が必要な業務において汎用的に活用できるシステムとなっているか。	5	
3.2追加提案内容			
将来に向けた展望について	予算額に限定せず、社会情勢や市民ニーズ変化を捉え、将来に向けた有効な提案がなされているか。	15	
4. 価格			
見積額	委託費	見積書の合計価格をもとに、下記の式により算出 価格評価点=5〔配点〕×(最低見積価格÷見積価格) ※小数点以下第二位を四捨五入する	5
	年間利用料 (令和7年度)	見積書の年間利用料をもとに、下記の式により算出 価格評価点=5〔配点〕×(最低見積価格÷見積価格) ※小数点以下第二位を四捨五入する	5
		100	

※委託費の評価に、見積り限度額内での追加提案は含めない

※年間利用料の評価は、令和7年度の金額を基に行う

(2) 2次審査 (プレゼンテーション)

評価項目 (評価視点および基準)		配点	得点
プレゼンテーションの説明内容はわかりやすく、説得力があるか		5	
提案事業者は本業務に対し、意欲的かつ熱意をもって取り組んでいるか		10	
システムは高い操作性(使いやすさ・レスポンス・自社独自の機能等)が確保されており、工夫された仕様であるか		15	
本市が求める整備内容を満足しており、かつ令和7年度以降の庁内全体への展開、市の将来を見据え優れた提案であるか		15	
質疑に対し、的確かつ明快な回答がなされたか		5	
		50	

(3) 総合評価点

合計【(1) + (2)】	150
---------------	-----